



2025年
8月号

地域とあなたと私を結ぶ定期便

Vol.92



ふくおすび

発行元：公益財団法人復康会 社会復帰事業部
〒410-0811 沼津市中瀬町 17 番 11 号 TEL 055-931-0510 FAX 055-934-1697

移転しました！

ワークショップまごころ・サポートセンターひまり



6月下旬に、ワークショップまごころも、サポートセンターひまりと同じビルに引っ越しました。今まで主たる事業所（箱根山の中腹）と従たる事業所（三島駅前）の2ヶ所に分かれて運営をしてきましたが、移転を機に1ヶ所で運営することとなりました。

毎日とても賑やかです。利用者の皆さんは全員送迎を利用され、毎日 朝・昼・14時・終業時の4便で対応しています。国道136号線を南進し左側にある、右の画像の看板が目印です。



クリーム・ド・クオーレのイートインスペースは無くなってしまいましたが、駐車場も広くなったので、ゆっくり車内で召し上がって行して下さい。



ワークショップまごころと共に同じビルの隣へ引っ越してきました。

以前と比べるとこじんまりとした事務所となりましたが、スタッフ一同、大きな希望をもって今後も相談支援に取り組んでいきたいと思っています。



国道沿いにある建物なので車通りも多いですが、ひまりの愛車（自転車）に乗って近くの事業所などにも積極的に訪問していきたいと思えます！



ゆめワーク

猛暑が続く毎日、少しでも「涼」を感じたく、今年も納涼会を開催しました。お好み焼き、特製トロピカルサンド、手作り梅ジュース、輪投げ、射的などの各ブースを交代で回り、お祭りの雰囲気を味わいました。

午後からは恒例のカラオケ大会で盛り上がりました。皆で手作りのイベントを楽しみ、交流を深めることができました。
(高橋)



人気の「射的」に興じる参加者。得点に応じて豪華景品が！？



ワークショップ まごころ



クオーレでは季節限定のゼリー、「赤じそゼリー」を販売しています。夏真っ盛りの今日この頃。暑い日が続き甘い物よりも、さっぱりしたものを食べたいこの時期におすすめの商品です。赤じその程よい酸味と甘さが特徴の商品です。酸味もそれ程強くないため、酸味が苦手な方にもおすすめです。是非一度ご賞味ください。
(上柳)



いよいよ夏本番！

『やすらぎ』では今年もかき氷の販売が始まりました。メニューは、イチゴ・メロン・レモン・ブルーハワイ・抹茶の5種。1番人気は今年もイチゴですが、個人的には抹茶がおすすめです。

沼津にお越しの際は是非お立ち寄りください。(渡辺)



抹茶(練乳トッピング)
150円

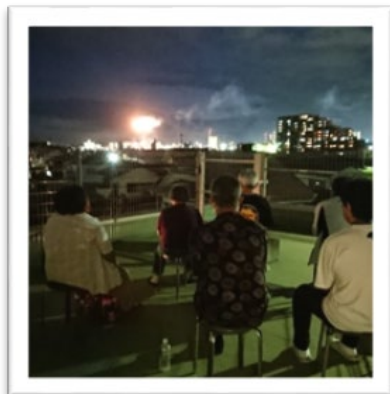


『やすらぎ』は沼津中央病院の2階にあります！



コーポ狩野

毎年恒例の狩野川花火大会の花火鑑賞会を開催しました。例年は、日中に希望者で祭り会場にも行くのですが、今年は皆さん「暑いから…」とキャンセル。スイカとフルーツポンチを頬張ってから屋上で花火鑑賞をしました。昨年視界をさえぎっていた木も伐採され、程よく風も吹き、とても綺麗に観えました。花火を待っている間の夕日も綺麗でした。(勝又)



なかせ

7月7日、プラサヴェルデにて駿東田方圏域自立支援協議会基幹相談支援センター等スタートアップ研修が開催されました。主に地域生活支援拠点をテーマに、厚生労働省金川専門官を招いての講義と圏域内各市町から同取り組みや現状の報告を聞き、市町ごとに意見交換の時間を持ちました。近い存在でありながら意外と聞く機会のない横の繋がりが、良い刺激を受ける時間となりました。（鈴木）



ひまり



介護・障がい分野連絡会議に参加しました。会議に先立ち、互いの事業所見学を行い、それぞれのサービス提供の現状や取り組みについて理解を深める機会となりました。会議では、利用者一人ひとりのニーズに応じて、各事業所を柔軟に活用できる体制が整えば、お互いの強みを補完し合い、より良いサービス提供につながるのではないかと、活発な意見交換が行われました。今後も、地域にある社会資源を上手に活用しながら、連携のあり方や支援の可能性について検討を重ねていきたいと思いました。（川口）

りりぶ

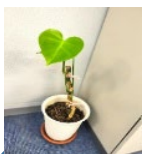
♪ 笹の葉～さ～らさら～♪ 7月、りりぶ・憩いの場では、七夕飾りを手作りしました。右の写真は制作のひとつコマです。実際には他にも多くの方に作って頂きました。大人になると七夕を楽しむ機会が少なくなる中、この時だけは皆さん童心に返り楽しく参加されていました。出来上がった七夕飾りは下に掲載されています。ご覧ください。皆さんの「願い事」は何だったのでしょうか？（吉田）



ほっと

モンステラ(計4鉢)から新芽が出ました ✨ 🌱 🍀

1m以上にも伸びきってしまったモンステラたちを思い切って剪定した際は、このまま枯れてしまうかも…と心配な気持ちがありましたが、そんな不安をよそにすくすくと成長しています。真ん中の写真はトイレトーパーホルダーです。今年退職した職員の置き土産で、直筆イラスト&サイン入り。ほっとのホッと仲間たちの紹介でした！（小野田）



「七夕飾り」いりば利用者さんとスタッフによる共同制作で壁面を飾りました！



社会復帰事業部事業所一覧

サポートセンターなかせ	沼津市中瀬町17-11	☎055-935-5680
サポートセンターりりば	熱海市田原本町9-1 熱海第一ビル2F	☎0557-82-5680
サポートセンターひまり	三島市青木164-1 アカツキビル102	☎055-991-1180
サポートセンターほっと	富士市日乃出町165-1 サンミック静岡ビル104	☎0545-32-8160
サポートセンターゆめワーク	伊豆の国市田京1259-294	☎0558-75-5600
グループホームコーボ狩野	沼津市中瀬町24-1	☎055-933-1038
グループホームはまゆう寮	沼津市中瀬町17-11	☎055-935-5680 (サポートセンターなかせ)
グループホームカーサ岡の宮	沼津市岡宮612-1	☎055-935-5680 (サポートセンターなかせ)
グループホームふじみ	富士市厚原1138-6 ムーンビームス	☎0545-32-8160 (サポートセンターほっと)
就労支援事業所かのん	沼津市中瀬町19-20 (軽食・喫茶花のん) 沼津市中瀬町18-28	☎055-933-8500 ☎055-933-8502
ワークショップまごころ	三島市青木164-1 アカツキビル103 (クリーム・ド・クオーレ)	☎055-985-2666 ☎055-976-9000
就労支援事業所田方・ゆめワーク	伊豆の国市田京1259-294 (フレッシャ〜カーゆめワーク)	☎0558-75-5600

編集後記

夏と言えば花火大会ですが、その起源は、享保の大飢饉や疫病の犠牲者を慰霊するため隅田川で行われた『水神祭』にあるそうです。慰霊のために花火が打ち上げられ、このような経緯から、花火大会は夏の行事として定着したそうです。皆さんもこの夏、花火大会に足を運ばれて、慰霊や鎮魂について心を寄せつつ、花火の美しさに心を洗われてみてはいかがでしょうか。 ふくむすび編集部